

とんぐり新聞

1月号

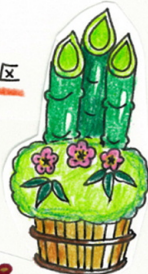
182号

2014
新聞

http://www.dongurinosato.com

毎月25日発行

いなぶ
稲武
なつやけ
夏焼地区



グリッピース

1・2月のイベント見どころ

正月登山

城ヶ山 889m

1/1(水) 9:00 井の入登山口集合
防寒対策をして山登りできる靴で
ご参加下さい。ぜんざいのふるまいもあるよ
問合せ: いなぶ観光協会

とんぐりの里 いなぶのお正月

1/2・3 (木)(金) もちつき &
とんぐりの湯 おもちのふるまい
午前・午後 各1回

とんぐり横丁 甘酒のふるまい
各先着100名様

雪・雨 お楽しみ抽選会

～2/28(金)まで
雪or雨の日、くじが引けます!
とんぐりの湯・とんぐり横丁にて

とんど焼き

東側、1/11(土) 10:00～道の馬場 田んぼ
シロイハナオ
センター TEL(0565) 82-3000

めんのか じゃひょう ぶらうき
面ノ木の樹氷 六良木の
ひょうりく

1月中・下旬～見頃です!

あたたかき各好で
足もと気をつけて
樹氷や氷瀑見
行して下さいね!

いなぶ ひな祭り 2/9～4/13 (土)(日)

雪み街道 2/1 18:00～ (土) 21:00

とんぐりの湯第2駐車場にて
キャンドルの光・見に来てね!

バレンタインプレゼント 2/14(金) とんぐりの湯・とんぐり横丁にて

あけましておめでとうございます

今年も山里の元気をみなさんにお届けできるよう
職員一同がんばります。どうぞよろしくお願い致します。

稲武の



なつやけ
夏焼の長老
93才 長老

大正9年2月15日生まれ

平成25年度のとんぐり新聞は長老のお話です。
稲武13自治区の区長さんに紹介していただきました。
ありがとうございます。

安藤まつ江さん



生まれは稲武の稲橋。
7人兄弟の2番目として生まれました。

男の兄弟は上からずんにずんに戦争へ4人、行っちゃった。兄なんが10年の余
戦争に行ったら来なんだよ。

百姓、お蚕を飼う養蚕(ようざん)、家畜(はじめ馬、途中から牛)もいて、その世話だけでも大変! 上の子は農作業、下の子は父田から野菜とてきて
煮て、タコはんを作る。3cmくらいのにぼし(魚)がえーたいやさんであってね、
ちょっとしょうゆつけてごはんのおかず。漬け物とそれとで食べたよ。
(いつも常備してあってね)



24才のとき結婚。母親の兄弟が世話してくれた。「だんな1人に
女家はトラック1本」と一般的にそーゆーことを言われた時代。
終戦前だったから食べるものがない生活。

塩から砂糖からみそから、みんな酉配給。名古屋が空襲で
焼けちゃって、店屋がやとって仕入れるとこがない。

外からよもぎをとってきて、灰の汁でうでて、あぶきのは畑で
作っていたから塩味であんを作って、よもぎの葉で包んで食べたよ。
子供は4人。稲橋の岡田いさんというお産婆さんがきて取り上げてくれた。

冬は女子きがもしれん。冬は糸縫いものや編みもの。女子きなことや、とりゃい。
昔はカマで草刈って、夏忙しかった。今はくよくよせん性分と
うちのお家さんのおかげでニコニコしておられる。常日頃の言葉が大切。みんな仲いいよ。